

編集後記

× × × ×

部史作成が秋の総会で決まってから半年、四十編を越す原稿をお寄せいただき、数々の貴重な写真をお借りすることができて、どうやら発行の運びとなりました。御協力ありがとうございます。ごさいました。先輩諸氏の卓球を通じての交友、活動に、改めて三十年の歩みを感じました。(塚田祐次)

三十年誌、やっとできあがりしました。いつか、ふと、本棚から取り出したくなるような、そんなものができたらなあ、て思いながら、編集しました。いかがでしたか。(森田亮子)

私？ 編集委員。原稿の依頼をちよつと、編集後記を書いただけの……。うまくできたかって？ まあね。だけど、横柄な口をきく後輩がいて、先輩方はびっくりなさったかしら……。(田口裕子)

シミだらけの黄色くなった部誌を読ませていただきまし

た。私の生まれる前に書かれた部誌(なんだか信じがたい)先輩たちの喜びや悲しみ、闘志や情熱、そして悩みなんかもいっばいつまつてズッシリ重かったなあ。(藤並久子)

インクのにじんだ文字、旧かな使いの文面、戦後間もない頃書かれた部誌を読ませていただき、三十年の伝統の重さをひしひしと感じました。自分がこの流れをくむ者であることを本当に誇りに感じます。この流れが絶えることなくより大きな河となりますように。(長谷文栄)

このような立派な部史が完成したのは、及ばずながら製作に協力した一人である私にとつても、たいへん嬉しいことです。西高卓球部が今後さらに大きく発展することを望んでやみません。(宮辺康弘)

編集委員長の塚田君にすべてをやっていたいただき、本当にご苦労様でした。卓球部創立三十周年を機会に、ますます西卓会現役をかわいがって下さい。(吉田詠一)

昭和五十一年六月十三日発行

発行者 東京都立西高等学校卓球部OB会

印刷所 株式会社 不二美術